

近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所
資料配付

配布日時	平成24年6月19日 17時00分
------	----------------------

件名	大滝ダム試験湛水が完了 <本日から洪水に対して運用を開始します>
----	-------------------------------------

概要	<p>大滝ダムは、6月19日に計画上の最低水位標高271mまで水位が低下し、試験湛水が完了しました。</p> <p>試験湛水の結果、ダム本体、貯水池斜面の安全性を本日確認できました。</p> <p>本日からダムによる洪水調節を行い、接近中の台風4号にも備え、災害発生の軽減に努めます。</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 大手前記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 奈良県政記者クラブ 五條市政記者クラブ 和歌山県政記者クラブ
------	--

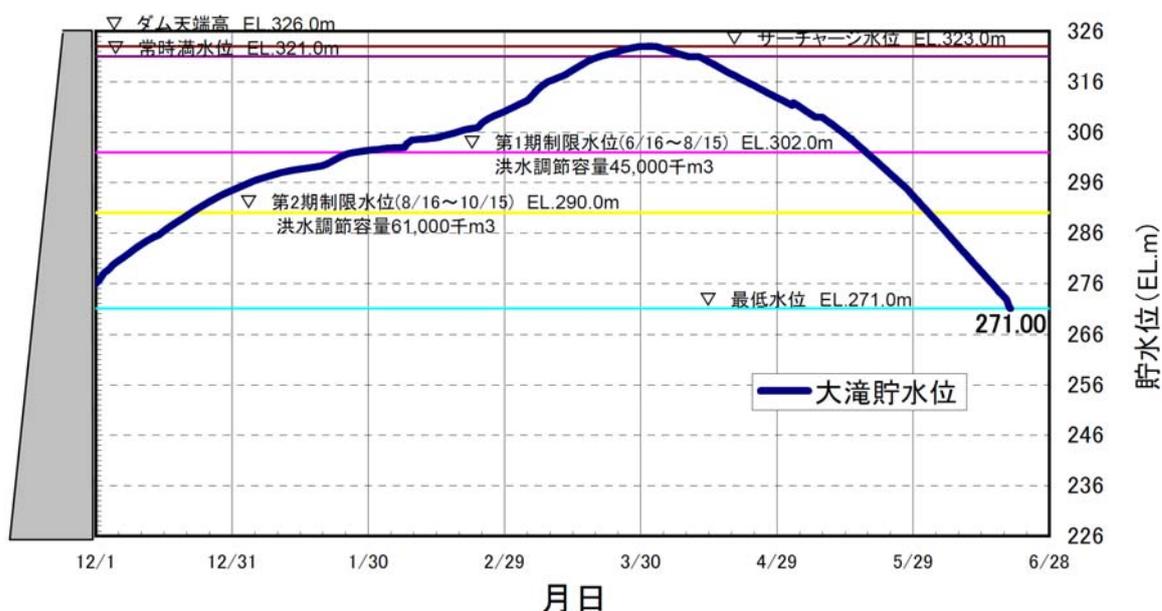
問合せ先	国土交通省近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所 副所長 河南 良男 管理課長 久内 伸夫 電話 0747-25-3013
------	---

大滝ダム試験湛水が完了しました。

1. 経緯

- 大滝ダムは平成23年12月15日から試験湛水を開始しています。
- 3月30日（金）に、大滝ダムの計画上の満水位標高323mに到達後、水位を低下させ、6月19日に計画上の最低水位標高271mまで水位を低下し、試験湛水が完了しました。
- 試験湛水の結果、ダム本体、貯水池斜面の安全性が確認できました。

2. 大滝ダムの試験湛水における貯水位の推移



3. 今後の対応

本日から洪水に対してダムによる洪水調節を行い、接近中の台風4号にも備え、災害発生軽減に努めます。

貯水位、ダムからの放流量、下流河川の水位等リアルタイムの水文情報は下記のリンクよりご確認頂けます。

(国土交通省 川の防災情報ホームページ)

<http://www.river.go.jp/nrpc0702qDisp.do?areaCode=86>

大滝ダムの概要

- 場所：奈良県吉野郡川上村（紀の川水系紀の川）
- 目的：洪水調節（紀の川の洪水防御（奈良県、和歌山県の5市2町））
流水の正常な機能の維持
水道用水の供給（奈良県、和歌山県、和歌山市、橋本市； 6.49m³/s）
工業用水の供給（和歌山市； 0.51m³/s）
発電（関西電力（株）；最大 10,500kw）
- 諸元：ダム高 100m 総貯水容量 84,000 千 m³
- 総事業費：約 3,640 億円

大滝ダムの経緯

- 昭和 34 年 9 月 伊勢湾台風（台風 15 号）
- 昭和 40 年 4 月 建設事業に着手
- 昭和 63 年 12 月 大滝ダム本体工事着手
- 平成 14 年 8 月 本体コンクリート打設完了
- 平成 15 年 3 月 試験湛水着手
- 平成 15 年 4 月 白屋地区で亀裂確認
- 平成 17 年 12 月 白屋地区地すべり対策工事着手
- 平成 20 年 8 月 迫地区地すべり対策工事着手
- 平成 20 年 9 月 大滝地区地すべり対策工事着手
- 平成 21 年 2 月 白屋地区地すべり対策工事完成
- 平成 23 年 3 月 迫地区地すべり対策工事完成
- 平成 23 年 11 月 大滝地区地すべり対策工事完成
- 平成 23 年 12 月 試験湛水着手
- 平成 24 年 6 月 試験湛水完了



湛水状況（ダム上流側）



（平成23年12月15日：湛水開始） 標高 286m



（平成24年3月30日：満水時） 標高 323m



（平成24年6月19日：現在） 標高 271m